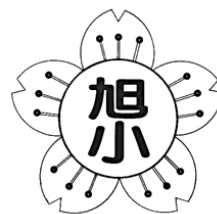


旭小学校

かわら版

学校通信

- ・かしこい子
- ・やさしい子
- ・たかましい子



令和2年11月26日号

人権集中学習を行います

本校では毎年人権について考える「人権集中学習」を行っています。今年も11月25日～12月9日の期間に様々な取り組みを行って行きます。体育館に集まっての校長講話から始めます。今年度は密集を防ぐために1～3年生と4～6年生に分かれて行いました。11月25日(水)低学年向けの人権講話では、デイビッド・マッキー作『赤いかいじゅう青いかいじゅう』(アーニ出版)という絵本の読み聞かせを行いました。これから、各学年で特別な道徳やビデオ教材を見て、人権標語や作文などを書きます。



『赤いかいじゅう青いかいじゅう』あらすじ

昔、高い山を隔てて、青いかいじゅうと赤いかいじゅうが住んでいました。お互いに友達になりたかったのですが、高い山が邪魔をして、一度もあったことがありませんでした。山に開いた穴を通しておしゃべりするのが楽しみでした。

ある日、きれいな夕日と見て青いかいじゅうは「君と一緒に見たいなあ、ああ、日が暮れていく」と言いました。それを聞いた赤いかいじゅうは「ばかねえ、夜が来るってほうがただしいのよ」と言ってしまいました。そこからケンカになり、互いののしり合います。やがて、山をはさんで石を投げ合ってしまう。

しかし、石を投げれば山が崩れることがわかると、お互いに山を崩すことで協力します。とうとう2ひきを隔てていた高い山はなくなり、互いの姿を見ることができた2ひきは打ち解けあうのでした。

「相手の気持ちをよく分かろうとしないで勝手に考えてけんかになったことがありますか？」という問いかけにあちらこちらから「あるある」と聞こえてきました。よく知らないこと、分からないことには不安になります。そして、自分の考えだけでけんかになったり、差別したりするようになることもあります。

コロナウイルスも見えないから不安になります。そして、他の人を攻撃したり差別したりしてしまう人もいます。

そんな気持ちにならずに、みんな仲良く暮らすにはどうしたらよいのでしょうか。

分からないから、不安になります。不安になると争いが生まれます。冷静に考えて〈友だちどうし理解し合うこと、自分の言い分だけが正しいと思わずに相手の気持ちを考えること〉が大切ですね。



持久走練習しています

朝の体育集会や体育の時間に持久走に取り組んでいます。他人と競うものではなく、決められた時間を自分のペースでできるだけ長い距離を走るという時間走を行っています。他人との競争では無く、自分の体力向上を目的としています。走ることのたのしさを知って大人になっても自分の体調を管理できることを目指しています。

自分の命は自分で守る

11月6日(金)に太田警察署と市の交通政策課の方を講師に迎え交通安全教室が行われました。密にならないように2学年ごとに行いました。



警察署の方からは、交通ルールについて市の方からは、安全な道の歩き方や自転車の乗り方についてビデオをもとにお話しいただきました。普段何気なくやっていることの中にも危険が潜んでいることを教えていただきました。ルールを守って交通事故防止に努めましょう。



グリーンハート運動

11月16日(月)に4～6年生が参加しグリーンハート運動が行われました。公共の精神を養うため、JRC委員が企画して学校内や周辺の道路の清掃を行いました。自分たちの環境を良くすることや社会のために働くことの気持ちよさに気づけたことと思います。



密集を避けて1年生学習参観

20日

子どもたちの学習のようすを見ていただく学習参観を行いたいと考えてきました。同時にコロナウイルス感染防止のため、密集を避けなければなりません。本校は校舎の構造や学級の人数のため、残念ながら現状では同時に大勢の保護者に校舎内に入らせていただくことができません。しかし、1年生の保護者は入学以来全く学習のようすを見る機会が無かったため、屋外から参観していただきました。たくさんの参観ありがとうございました。どの学年も学習を参観されたい方は、少人数なら可能です。希望の場合は担任に相談してください。